

4. サポート資源提供システム 2003年度事業計画・収支予算

本格運用2年目となる2003年度には、これまで開発してきたシステムによる資源仲介を通じて、企業とNPOの交流・連携・協働を推進していくとともに、いくつかの新しい取り組みを始める。

まず重点事業として、「地域貢献サポートファンド」の設立およびその運営に尽力する。2003年6月までにファンドのシステム開発や、関連規約などの整備を進める。そして7月17日に開催予定のシンポジウムで、ファンドの設立を大々的にアピールし、社会から広く資金を募っていく計画である。その後も、重点的にファンドへの寄付者を募集し、資金が集まる仕掛けを考えていきたい。

また、今年度は、企業とNPOの連携や協働の推進のために、石巻市、古川市、仙台市の3市においてフォーラムを開催し、地域の企業とNPOの交流する場を提供していきたい。

また、本システムの安定的な運用をめざして、継続的に協賛企業・団体の獲得にも力をそそいでいく。

[目標]

・システム協賛企業・団体	20社
・システム提携企業・団体	10社
・物品提供（オフィス備品等）	随時
・中古パソコン等提供	50台
・資金提供	100万円

[事業]

資源提供 上記目標に沿って実施

運営委員会 5 / 13 , 6 / 18 7月以降 2ヶ月に1回程度開催予定

ワーキング PC - bridge (MISA) 連絡会 (月1回)
資金ワーキング他必要に応じて開催

セミナー等 7 / 17 ファンド設立記念シンポジウム
企業とNPOの協働セミナー (3回) * 共同募金関連事業
NPO向けセミナー (1回)

情報発信 NPO情報ライブラリーのWebデータベース整備と運用
メールニュースの発行 月刊の発行をめざす

[事務局組織体制]

- ・ 全体責任者 / 加藤哲夫
- ・ 「資金」担当者 / 紅邑晶子 (A)
- ・ 「物品 (中古オフィス備品)」担当者 / 青木ユカリ (B)
- ・ 「物品 (中古 P C)」担当者 / 遠藤智栄 (C)
- ・ 事務局担当 / 工藤寛之 (D)
- ・ アドバイザー / 高田篤 (E)
- ・ 担当理事 / 大滝精一、川村志厚、木村正樹、針生英一、八木充幸、横山英子

[年間予算]

支出の部

人件費：	$A \times 1 / 5 + B \times 1 / 5 + C \times 1 / 5 + D \times 1 / 5 + E \times 1 / 5 = 250$	万円
管理費：社会保険料等		30万円
家賃、光熱費等	1 / 10	24万円
事業費：会場費		5万円
講師謝金・交通費等		10万円
運搬費		10万円
事務局費：消耗品費		6万円
通信費		6万円
雑費：		4万円
合計：		345万円

繰越金 - 95,622円

収入の部

システム協賛金：	$17 \text{社} \times 5 \text{万円} + 3 \text{社} \times 10 \text{万円} = 115$	万円
事業収入 A：セミナー、シンポジウム等		10万円
事業収入 B：手数料収入等		30万円
負担金：せんだい・みやぎ N P O センター		200万円
合計：		355万円